

次世代の林業

研修の事例

ピヒル森林研修所は5年以上前から毎年、鳥取県の山で実地研修を行っています。非常に成功している交流プロジェクトです。昨年の現場研修は、安全かつ生産性の高い伐採方向とウインチ集材路を取り入れた集材がテーマでしたが、それ以外に、高生産性のタワーヤーダー操作や林道建設などに関する現場研修もこれまでに行ってまいりました。

当研修所による実地研修にご興味をお持ちであれば、ぜひご相談ください。日本のどの地域の山でも、喜んでお引き受けいたします。テーマに関しては、私どもからの提案だけでなく、お客さまのご希望を取り入れることもできます。また、日本での実地研修のほか、当研修所が所有するオーストリアの山林での研修（日本で実際に山の伐採現場での林業従事者向け）もご提供いたします。

日本とオーストリアは、山に関して多くの共通点があります。たとえば、両国に山が多く、斜面が急で、作業しにくい場所がたくさんある点です。

オーストリアは伝統的に林業技術者の育成に力を入れており、中でも国内3か所にある森林研修所を通じて、学問に根ざした最新のノウハウを現場の技術者に伝授しています。私たちが目指す林業とは、サステイナブルで安全、かつ生産性の高い営みです。

林業研修にご関心のある方は、ぜひお気軽にメールでご相談ください。

ピヒル森林研修所 所長
マーティン・クロンドルファー

お問い合わせ先

Forstliche Ausbildungsstätte Pichl (ピヒル森林研修所)
DI Martin Krondorfer (所長 マーティン・クロンドルファー)
8662 St. Barbara im Mürztal, Rittisstraße 1
☎ Tel: +43 (3858) 2201-7202
✉ Mail: martin.krondorfer@lk-stmk.at

日本語でのお問い合わせは monika.cigler@gmail.com までお願いいたします。